



2024年1月26日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ナ ッ ク
代表取締役社長 吉 村 寛
(コード番号 9788 東証プライム)
問合わせ先 ビジネスサポート本部長 川 上 裕 也
(TEL. 03-3346-2111)

「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について

当社は、持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営を実現すべく現状分析および対応方針を検討してまいりました。

2024年1月26日開催の取締役会において、下記内容を決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状分析

当社は、重要な経営指標として「連結売上高」の拡大を図るとともに、株主利益重視の観点から、「株主資本利益率（ROE）」を高水準に維持していくことを掲げております。

こうした中、当社のROEは2020/3期に2.58%まで低迷したものの、2021/3期に実施した事業再編を受けて改善し、直近3カ年のROEは8%前後で推移しております。一方で、事業再編後直近3カ年の当社のPBRは1倍もしくは1倍をわずかに下回る水準にとどまっております。なお、「連結売上高」は、事業再編の影響で2021/3期に大きく減少しましたが、その後は2023/3期にかけて増加しております。

当社のPBRが1倍を下回っている理由としては、事業再編後の当社の持続的な成長に対する株主・投資家の期待値および認知度が低いためであると認識しております。

	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期
連結売上高（百万円）	89,111	88,222	55,513	54,924	57,068
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	798	514	1,837	1,708	2,002
純資産額（百万円）	20,161	19,808	21,355	22,138	23,204
ROE（%）	4.66	2.58	8.95	7.88	8.85
期末株価（円）	1,009	788	954	952	956
1株当たり純資産額（円）	899	881	950	983	1,032
PBR（倍）	1.12	0.89	1.00	0.97	0.93
1日平均売買代金（千円）	44,856	33,855	20,245	13,176	14,817

※1日平均売買代金はToSTNeT売買代金を除く金額です。

2. 改善に向けた対応方針

当社は株式市場からの評価を受けるべく以下の項目につきまして対応を推進しております。なお、2024年1月25日時点の終値ベースでの当社PBRは約1.05倍です。引き続き指標であるPBR1倍を安定的に上回る状態を維持し、投資家ならびに全てのステークホルダーに選ばれる会社を目指してまいります。

項目	対応方針
会社認知度の向上	(1)業績の向上
	(2)会社名とブランド名の紐づけ
	(3)IR活動の強化
投資意欲の喚起	(4)サステナビリティへの取組み強化
	(5)株主還元の取組み（配当・株主優待の継続）

3. 足元の具体的な取り組み

- (1) 2018年8月30日付で開示した株式会社ダスキンの資本業務提携の予定期間が終わり、良好な関係の下、ケアサービス事業およびヘルスレント事業は規模拡大することができました。この提携関係を発展・強化、一層強固なものとしつつさらなる事業拡大・成長を実現し、企業価値向上を目指すため、株式会社ダスキンの共同プロジェクトを2023年11月に発足しました。プロジェクトの詳細は随時お知らせいたします。
- (2) 会社認知度の向上への対策として、個人向け投資説明会の実施をしております。ここ数年間は、新型コロナウイルスの影響もあり、開催できておりませんでした。2024/3期は対面およびオンラインでの個人投資家向け説明会に注力しております。足元では個人投資家をターゲットとしたIR活動強化を行っておりますが、流動性を高めた後には機関投資家へのアプローチを検討しております。当社では積極的な情報発信を通じて当社グループを投資家の皆様に認知いただくと同時に魅力を訴求し、対話に努めてまいります。
- (3) 投資意欲の喚起への対策として、2024年1月5日に株式分割（効力発生日は2024年2月1日）および株主優待内容の拡充を発表しております。株式を分割し、当社株式の投資単位を引き下げることで、当社株式の流動性を高め、多くの投資家が投資しやすい環境を整えることを目的としています。また、株主の皆様をはじめ、より多くの方に当社グループの魅力を知っていただくために、今回の株主優待品としてグループ会社の株式会社JIMOSのブランド「マキアレイベル」の商品（化粧品）を贈呈させていただきます。また、今回の株主優待より、保有株式数により贈呈する優待商品を変えることで、株主優待の拡充をしております。
- (4) 会社認知度の向上と投資意欲の喚起を目的として、2025/3期中の統合報告書発行に向けて準備を進めております。当社グループは創業の事業であるレンタル事業を中心に、クリクラ事業、建築コンサルティング事業、住宅事業、美容・健康事業の事業体制からなる「複合企業体」として事業運営しております。今回の統合報告書では1971年の創業から現在に至るまでの当社グループの成り立ちに加え、財務情報および非財務情報とりわけサステナビリティお

よびE S Gに対する取り組みを体系的にまとめる予定です。当社の過去から現在、そして今後の価値創造に向けた方針について株主をはじめとするステークホルダーの皆様の理解を深めるべく情報発信してまいります。

以 上